9　外国語

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語会話	2	第３学年	Hello there! English Conversation(東京書籍)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業ではインプット（読み・聞き）を学びながら、アウトプット（書き・話し）することが目標となります。
英語の発音をしっかりと学び、また、さまざまなパターンでの英語会話を学ぶことで、英語でのコミュニケーションをとることができるよう積極的に発音して、勉強しましょう。

・授業では「英語で会話する」ことが求められます。英語は技能のひとつです。練習なしでは上達しませんので、教科書だけにとらわれず、先生の指示を聞いて、「英語を話す」ことを意識してください。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目『英語表現Ⅰ(2 単位)』ほか選択科目　／

主な教材：三省堂「Select English Expression」; 自主教材など

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ・自分の気持ちを簡潔に英語で話すことができる。	インタビューテストスピーチ	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 ・自分の考えを簡単な英語で書くことができる。	ライティングテスト 定期考査	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・英語の発音に親しみ、カタカナではない英語に対応することができる。	リスニングテスト 定期考査	・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・物語などを読んで、話の筋を理解することができる。	リーディングテスト 音読テスト 定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
実施方法	主題に関心をもち、主体的に発声を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 （5時間）	初対面の人にあいさつをし、自己紹介をする簡単な英語について、恵とグリーン先生が会話する本文を通じて、身につけるという内容。 文法事項 ・be 動詞 ・一般動詞 ・短縮形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の将来の夢について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自己紹介をすることができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・対話する相手の言ったことを正しく理解することができる。	・自己紹介の内容を聞き取って、適切に答えることができる。	・設問に正しく答えることができているか。	・発問やワークシートを通してその取り組み内容で評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自分の名前や状況についての英語を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・自分の名前や状況についての英語を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 （5時間）	校内放送でグリーン先生を紹介するという内容。 文法事項 ・助動詞 ・疑問詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・他者を紹介するという英語で、間違うことを恐れず、積極的に話す。	・リスニングをする前に、ワークシートに基づいて、ペアで伝え合う。	・間違うことを恐れず、積極的に話し、発音している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・興味をひかれた相手のことについて、適切に書く。	・ワークシートの設問に英語で答える。 ・インタビューでの表現を使う。	・ペアについて、適切に英語で書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・グリーン先生について、紹介された内容を英語で理解することができるか。	・実際の場面を設定するともに、その内容を理解する。	・グリーン先生について、紹介された内容を理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・出身地を表す from の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・出身地を表す from の使い方を理解している。 ・星座名について理解する。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 （8時間）	恵とボブの会話についての内容。 自分の意見を言う表現を学ぶ。 文法事項 ・ there is の構文 ・助動詞 can	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分の意見を言うことについて、主体的に取り組む。	・ワークシートを利用して、自身のことについて対話をペア・ワークで行う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 ・ワークシートの取り組み状況。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・恵とボブにの会話について学び、自分自身に置き換えて英語で会話をする。	・ワークシートを用いて、簡潔な自分自身についての英語を書く。	・自分自身について説明する簡潔な文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ボブがどのようなことをしてすごしているか、またその人物像について理解する。	・リスニングを聞いて具体的な場面設定を思い浮かべ、実用的な英語を理解する。	・ボブがどのようなことをしてすごしているか、またその人物像について理解することができるか。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・相手のことについて質問をする英文を理解する。 ・例示する表現の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・質問についての使い方を理解している。 ・例示する表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 （7時間）	土曜日の午後、サクラとホームステイ先で友だちになったクリスが、通りで偶然に出会ったことについての内容。 文法事項 ・現在進行形 ・助動詞 would ・be going to	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・聞き取ることができた単語や表現を、ワークシートにメモする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・序数を使うことができる。 ・興味・関心を伝えることができる。	・ワークシートを利用して、ペア・ワークで内容把握を行う。	・ワークシートの取り組み状況を判断材料とする。	・ワークシートの取り組み状況を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		・ふたりの会話について聞くこと、読むことを通して理解することができる。	・ワークシートにメモしながら、ふたりの会話の内容を聞くこと、読むことを理解することができる。	・ワークシートの取り組み状況を判断材料とする。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・スケボーやショッピングモールなど、日本にも溶け込んだ海外の文化について再認識する。	・本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景をワークシートにメモを取りながら理解する。	・本文の内容を聞き取り、文化的背景について理解している。	・リスニングにおいて、文化的背景をもとに、正しく聞き取れているかを判断する。

Lesson 5 （7時間）	ボブがカリフォルニア巻きの作り方を説明している内容。 文法事項 ・助動詞 may ・命令文 ・not を含んだ疑問文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・それぞれの役割についての英文を読むことができる。	・グループでひとつのダイアログについて役割を分担し、読む。	・間違うことを恐れず、質問をし準備して、読む作業に取り組むことができる。	・グループごとに音読する。
		「外国語表現の能力」			
		・許可を求める聞き方について表現することができる。 ・料理について説明することができる。	・ポトラック・パーティを開くなかで、許可を求める表現や、伝統的な食べ物について説明する内容を学ぶ。	・学んだ表現を生かし、ワークシートに取り組み、その状況で判断する。 ・自分の場合に置き換えて表現できているか。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文中にある許可を求める聞き方について表現し、伝統的な料理について説明することができる。	・聞くこと、読むことを通して本文の内容を理解する。	・許可を求める聞き方を通して本文中の内容について理解することができる。 ・またその聞き方を応用することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・許可を求める聞き方について理解する。 ・簡易な単語を使って応用する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・ポトラック・パーティについて調べる。	・許可を求める聞き方について理解する。 ・簡易な単語を使って応用する。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 （8時間）	体調のよくないボブが保健室にやってきて、佐藤先生に相談するという内容。 文法事項 ・助動詞 should ・現在進行形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・体調に関して自分自身の状態を他者に説明することができる。	・ワークシートを利用し、キーワードをもとに簡単な英語で説明する。	・語彙力を増やし、積極的に話すことで体調に関してあらゆる状態でも英語で言うことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・体調に関する英語の語彙力を増やし、自分自身の身体のようすについて簡単な英語で述べることができる。	・ワークシートを利用し、語彙力を増やしながら活動を通して発話する。	・体調について聞き、言うことができる。 ・またそれについて表現することができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・発話を聞き取って理解し、適切に答えることができる。	・ワークシートに準じてペアで発話すること、また教員の発話を聞き答えることができる。	・読むこと、聞くことを通じて本文の内容を理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・さまざまな語彙を身につけ、体調不良にもいろいろな種類があることを意識する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・体調に関する語彙を獲得している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 （7時間）	通学バスの中で恵とボブが話をしている内容。 文法事項 ・時間と距離・方角に関する it ・助動詞 could	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・身の回りの時間や距離、方角に関して英語で言うことができる。	・ワークシートを利用して、設定した目標について対話をペア・ワークで行う。 ・またワークシートに書く。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 ・ワークシートの取り組み状況。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・自分自身が設定した題材に置き換えて英語で会話をする。	・ワークシートを用いて、簡潔な自分自身についての英語を書く。 ・語彙を増やしてさまざまな表現ができる。	・自身が設定した題材について簡潔な文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文で題材とされる地名や場所、方角を正しく把握し、設問に答えることができる。	・ワークシートを用いて、読み書きを通して本文の内容を理解する。	・ワークシートの取り組み状況で判断する。 ・自分の言葉、英語で書くことができているかで判断する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文中に出てくる町や国について関心をもち、理解することができる。 ・自分の町についても考えることができる。	・視覚教材を用いて明示された内容について、聞く。 ・また地名について自ら調べる。	・授業において積極的に発言することができる。 ・自分の町についても英語で紹介することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 （7時間）	サクラが、留学先で知り合った韓国留学生のウソンと離していることついての内容。 文法事項 ・予定の聞き方、答え方 ・習慣のたずね方、説明	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続ける。	・聞き取ることができた単語や表現を、ワークシートにメモする。 ・役割を決めてペアワークで読み合いをする。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・相手の予定をたずね、また自身の予定を答えることができる。 ・自身の習慣、また自国の習慣について伝えることができる。	・ワークシートを利用して、ペア・ワークで内容把握を行う。 ・自身の予定や習慣について、豊富な語彙を用いて書く。	・ワークシートの取り組み状況を判断材料とする。	・ワークシートの取り組み状況を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		・ふたりの会話について聞くこと、読むことを通して理解することができる。 ・本文中に出てくる料理や旧暦について理解することができる。	・ワークシートにメモしながら、ふたりの会話の内容を聞くこと、読むことを理解することができる。	・ワークシートの取り組み状況を判断材料とする。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・外国の文化について理解を深めるとともに、日本の伝統や習慣に関しても再認識することができる。	・本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景をワークシートにメモを取りながら理解する。	・本文の内容を読み書きを通して、文化的背景について理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。

Lesson 9 （3時間）	昼食の時間にボブと恵が一緒にお弁当を食べているときの会話についての内容。 文法事項 ・感嘆文 ・to 不定詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分が感じたことについて、身振り手振りを用いてでも英語で表現することができる。	・ワークシートを利用して、設定した目標について対話をペア・ワークで行う。 ・またワークシートに書く。 ・身振り手振りをいれる。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 ・ワークシートの取り組み状況。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・自分の感想について英語で話す、考えることができる。 ・感嘆詞 what を理解する。	・ワークシートを用いて、簡潔な自分自身についての英語を書く。 ・語彙を増やしてさまざまな表現ができる。	・自身が設定した題材について、自分が抱いた感想を、簡潔な文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・登場人物の言わんとしていることを、読み書きを通して理解することができる。	・ワークシートを用いて、読み書きを通して本文の内容を理解する。 ・登場人物の主義や主張について理解する。	・ワークシートの取り組み状況で判断する。 ・自分の言葉、英語で書くことができているかで判断する。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・本文中の話題は男女平等などにつながるものである。 ・それらについて考えを深めることができる。	・視覚教材を用いて明示された内容について、聞く。 ・また身の回りの男女差について自ら調べる。	・授業において積極的に発言することができる。 ・自分の意見についても英語で紹介することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 （2時間）	サクラとクリスが持ち物について話していることついての内容。 文法事項 ・推測、主張、描写の表現 ・動名詞主語	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・読み慣れない単語についても積極的に発音する。 ・初見の文章についてもペアワークで読むことができる。	・聞き取ることができた単語や表現を、ワークシートにメモする。 ・役割を決めてペアワークで読み合いをする。 ・読み方を推測する。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けている。 ・読み方を推測することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・推測し、自分の考えを述べる文章について書くことができる。 ・事象について描写することができる。	・ワークシートを利用して、ペア・ワークで内容把握を行う。 ・推測する文章について特に練習する。	・ワークシートの取り組み状況を判断材料とする。	・ワークシートの取り組み状況を判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		・ふたりの会話について聞くこと、読むことを通して理解することができる。 ・本文中に出てくるバングラデシュについて理解することができる。	・ワークシートにメモしながら、ふたりの会話の内容を聞くこと、読むことを理解することができる。	・ワークシートの取り組み状況を判断材料とする。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・外国の文化について理解を深める。	・本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景をワークシートにメモを取りながら理解する。	・本文の内容を読み書きを通して、文化的背景について理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。